科目区分	専門教育科目	科目名	遊びの文化（指導法）	科目コード	19Y650	担当者	本村　弥寿子
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	後期	単位数	1	担当形態	単独
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択
						免許・資格要件	幼稚園教諭選択必修、保育士選択必修

科目の主題	学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
児童文化について学び、基礎技能を修得する。	1．「尽心」誠実な人柄と人間力		2．「創造」高度な知性と創造力		3．「実践」明確な意思と実践力	
科目の到達目標	①誠実性・真摯性	②多様性・協働性	③知識・技能	④思考・表現・判断・創造力	⑤主体性・実行力・自立性	⑥就業力・貢献力
1．児童文化・児童文化財について理解する。						
2．子どもの発達に応じた児童文化・児童文化財を理解する。						
3．児童文化財の保育への展開方法を理解する。						
4．	△	◎	◎	◎	○	○
5．						

授業方法	成績評価の方法と割合
プリントを使用した講義及び演習を行う。	受講態度（50%） 提出物（50%）

課題等への対応	授業外学修時間
提出されたレポートや作品は評価を行い、後日返却する。作品が保育に適さないと思われる場合は、改善後再提出をさせる。	30～60分

回数	授業計画	学習課題（予習・復習）
第1回	オリエンテーション、「遊び」「児童文化」について	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第2回	玩具・遊具について	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第3回	おはなし・絵本・紙芝居について	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第4回	絵本の読み聞かせの実践	絵本を選び読みの練習をする
第5回	パネルシアター、エプロンシアターについて	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第6回	劇遊びについて	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第7回	折り紙について	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第8回	人形遊びについて	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第9回	手袋人形の作成①	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第10回	手袋人形の作成②	手袋人形作成に必要な材料を準備する。
第11回	手袋人形の作成③	手袋人形作成に必要な材料を準備する。
第12回	ペープサートについて	「子どもと玩具」を振り返り文献を読む。
第13回	ペープサートの作成①	ペープサート作成に必要な材料を準備する。
第14回	ペープサートの作成②	手袋人形作成に必要な材料を準備する。
第15回	ペープサートの作成③、まとめ	ペープサートを演じる練習をする。
試験	定期試験を実施しない	

教科書	毎回、レジュメを配布する。	受講生へのメッセージ	様々な「遊び」の良さを学び、実際に遊んでみましょう。保育者が遊びの世界に入り込むことが大切です。
参考書等	なし		